

以下の事実について、Xの罪責を論じなさい。

- 1 Xは、自宅でビールをコップ1杯飲んだが、運転には全く影響のない状態だったので、買い物に行くため自動車を運転し、自宅を出発した。Xは、最高速度時速50kmの道路を時速約60kmで走行していたところ、急に眠くなり、意識が遠のいたり目が覚めたりを繰り返しながら、前方の確認が不十分のまま速度を維持して自動車の運転を続けた。そのため、Xは、接近していた行人のAを直前になって発見し、慌ててハンドルを切ったが、間に合わず、自動車をAに衝突させた。Aは、頭部を地面に打ちつけて気絶した。Aは、全治2週間の打撲傷を負った。なお、Xが眠くなったのは、ビールを飲んだ影響ではなかった。
- 2 Xが自動車を降りてAの様子を見たところ、Aの財布などが地面に散乱していた。Xは、生活費の足しにしようと考え、Aの財布を拾い、自分の上着のポケットに入れた。
- 3 そのとき、BとCが通りかかり、「何をしている」と叫び、Xを取り押さえようとした。Xは、逃走するため、ナイフでBの腕を切りつけ、Bに全治3週間の裂傷を負わせたが、Cに取り押さえられた。

過失行為？

過失行為？

過失行為？

過失行為？

注意義務の内容を具体的に

窃盗罪

事後強盗罪

強盗致傷罪

進化系の犯罪には要注意